

<試験の区分(機械)>

九州経済産業局 総務企画部企画調査課調査室 令和5年度採用



【1日の仕事の流れ】

8:30 出勤

メールのチェック。仕事の優先順位を立てて1日のスタートです。

9:00 情報収集

若手職員で新聞をチェックし、重要な記事を切り抜きます。経済や産業の動きを把握するための大事な業務です。

9:30 打合せ

毎週の室内打合せでスケジュールや進捗を共有します。各班で情報交換しながら業務を進めます。

10:30 資料の作成

最新データの収集や整理を行い、公表資料の作成を行います。正確性が求められるため集中力が必要です。

12:00 昼休み

庁舎の地下で弁当を買って、自席で食べることが多いです。

13:00 検討会

統計データやヒアリング結果等を踏まえ、公表資料について議論します。

15:00 資料のチェック

資料が正確性を担保するため、細部まで入念に確認を行います。

17:15 退庁

急ぎの案件がないときはできる限り早めに帰るようにしています。

① 現在はどのような仕事をされていますか？

調査室では景況把握のため、統計データの収集・分析・公表しています。私は局内外の統計データを取りまとめた公表資料の作成や、公表資料におけるデータの正確性の確認業務を行っています。また、外部機関との定期会議の開催調整、ホームページ更新やメルマガ発信を中心とした情報発信業務などを担当しています。公表資料は多くの人に注目されるため、責任感を持って取り組めるやりがいのある仕事です。

② 大学で専攻したことがどのように活かされていますか？

大学では機械工学を専攻し、実験データの整理やグラフ化、Excelでの関数を使った分析を行っていました。当時培った分析力やデータ処理スキルは現在の業務でも役立っています。文系・理系にとらわれず、幅広い業務に携われることも経済産業局の大きな魅力です。

③ どのような仕事が印象に残っていますか？

毎月の統計資料の作成業務は、正確性が求められるため緊張感があります。公表までに複数の確認プロセスを経る必要があるため、スケジュール管理も重要です。限られた時間の中でチームと協力しながら、責任を持って仕上げる達成感があります。

④ 国家公務員志望者へのメッセージをお願いします！

九州経済産業局では地域の産業や経済を支える仕事をしています。九州が好き、地域を盛り上げたいというあなた、一緒にワクワクする九州を創りましょう！